

航空自衛隊仕様書			
仕様書の類	内容による分類	役 務 仕 様 書	
	性質による分類	個 別 仕 様 書	
物品番号		仕様書番号	施設LPS-R-00063
品名は名 又件	消防用設備保守	承認	令和 8年 5月 8日
		作成	令和 8年 4月 1日
		改正	
		作成部名	第1輸送航空隊基地業務群 施設隊

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

本仕様書は、航空自衛隊小牧基地で管理する建物の消防用設備保守（以下「本役務」という。）について適用する。

### 1.2 引用文書

本役務は、この仕様書によるほか、次の関係規定最新版により実施するものとする。

- a) 消防法（昭和23年法律第186号）
- b) その他関係法令，上記の下位諸法令及び地方公共団体等の関係各条例並びに規則類

## 2 役務に関する要求

### 2.1 履行場所

航空自衛隊 小牧基地

### 2.2 履行期限

調達要領指定書のとおり。

### 2.3 共通事項

小牧基地ホームページに記載のとおり。

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

2.4 役務内容

a) 対象施設及び対象消防用設備

No.	名称	消火器具	水系消火設備等	ガス系その他消火設備等	避難器具等	自動火災報知設備等	誘導灯及び誘導標識	非常電源・配線
1	補給倉庫	○	○			○		○
2	補給隊弾薬庫	○						
3	弾薬作業所	○						
4	広報資料館	○				○		○
5	広報展示室	○				○		○
6	犬舎管理棟(2)	○				○		○
7	油脂庫	○						
8	補給隊油脂庫	○						
9	補給隊油脂庫	○						
10	補給隊燃料事務室	○						
11	煙火火薬庫	○						
12	送信所	○					○	○
13	犬舎管理棟(1)	○				○		○
14	補給隊消火ポンプ室(燃料施設)	○	○					○
15	補給隊消火ポンプ室(燃料施設)	○	○					○
16	修理工作整備場	○	○			○		○
17	第1格納庫	○	○			○		○
18	修理隊油脂庫(少量)	○						
19	補給隊高圧ガス容器置場	○						
20	修理隊油脂庫(少量)	○						
21	修理隊エンジン整備格	○	○			○		○
22	修理隊油脂庫	○						

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

No.	名 称	消火器具	水系消火設備等	ガス系その他消火設備等	避難器具等	自動火災報知設備等	誘導灯及び誘導標識	非常電源・配線
23	第6格納庫	○	○			○		○
24	整備隊電子整備室	○				○		○
25	整備隊液酸器材庫	○						
26	整備補給群教育講堂	○				○		○
27	救整群修理隊油脂庫(少量)	○						
28	修理隊バッテリー整備室	○						
29	フライトシミュレーター室	○						
30	第3格納庫	○	○			○		○
31	第3格納庫油脂庫	○						
32	非破壊検査室	○						
33	整備隊器材庫	○						
34	整備隊油脂庫	○						
35	救難団整備群本部	○				○		○
36	空輸空投器材庫	○				○		○
37	401飛行隊庁舎	○				○		○
38	第2格納庫	○	○			○		○
39	第2格納庫油脂庫	○						
40	救整群修理隊庁舎	○	○			○		○
41	救難団教育講堂	○				○		○
42	救難シミュレーター	○				○		○
43	旧軍掩体	○						
44	施設隊事務所	○				○		○
45	気象隊器材庫、ボンベ庫	○						

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

No.	名 称	消火器具	水系消火設備等	ガス系その他消火設備等	避難器具等	自動火災報知設備等	誘導灯及び誘導標識	非常電源・配線
46	第4格納庫	○	○			○		○
47	車両整備場	○	○			○	○	○
48	通信局舎	○				○		○
49	合同電源局舎	○				○		○
50	G C A局舎	○	○		○	○	○	○
51	管制塔	○			○	○	○	○
52	高圧ガス製造器材庫	○						
53	気象隊予備電源室	○						
54	気象隊レーダー塔(旧)	○						
55	気象隊油脂庫(少量)	○						
56	救難教育講堂	○				○		○
57	救難教育隊MTU整備講堂	○						
58	救難団整備群高圧ガス器材庫	○						
59	第5格納庫	○	○			○		○
60	整補群本部庁舎	○				○		○
61	空輸ターミナル	○				○		○
62	輸送小隊事務所	○						
63	合同庁舎	○	○			○		○
64	無線通信局舎	○				○		○
65	医務室	○	○			○		○
66	消防車庫	○				○		○
67	5号隊舎	○	○		○	○		○
68	修理隊救装整備室	○						

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

No.	名 称	消 火 器 具	水 系 消 火 設 備 等	ガ ス 系 そ の 他 消 火 設 備 等	避 難 器 具 等	自 動 火 災 報 知 設 備 等	誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	非 常 電 源 ・ 配 線
69	1号隊舎	○	○			○		○
70	2号隊舎	○	○			○		○
71	基地受配電所	○				○	○	○
72	発動発電機室	○						
73	施設隊油脂庫 (少量)	○						
74	6号隊舎	○	○			○		○
75	気象隊レーダー塔	○	○					
76	厚生センター	○			○	○	○	○
77	ボイラー室	○						
78	3号隊舎	○	○			○		○
79	中央哨舎	○						
80	4号隊舎	○	○			○		○
81	基地浴場	○				○		○
82	隊員食堂	○	○	○		○	○	○
83	クラブシャチ	○				○		○
84	A S R / T X局舎	○				○	○	○
85	A S R / T X局舎油脂庫	○						
86	整備隊洗機場器材庫	○						
87	整備隊洗機場ポンプ室	○						
88	浄化槽ブロー室	○						
89	施設車両車庫	○						
90	1号学生隊舎	○	○			○		○
91	施設隊作業小隊油脂庫 (少量)	○						

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

No.	名 称	消火器具	水系消火設備等	ガス系その他消火設備等	避難器具等	自動火災報知設備等	誘導灯及び誘導標識	非常電源・配線
92	E T L	○	○			○	○	○
93	5 術校教育講堂	○	○			○		○
94	飛行場管制実習講堂	○				○	○	○
95	基地体育館	○	○			○	○	○
96	2 号学生隊舎	○	○			○		○
97	総合実習講堂	○	○		○	○	○	○
98	モスボール	○						
99	教育トレーナー	○						
100	外来宿舎	○	○			○		○
101	第 3 水源地	○						
102	警衛所	○						
103	設備機械班	○						
104	合同庁舎別館	○				○		○
105	7 号隊舎	○	○			○		○
106	電子整備場	○				○	○	○
107	エンジン整備場	○				○		○
108	飛行群庁舎	○				○		○
109	貨物ターミナル	○	○			○		○
110	エンジン用消音装置室	○		○			○	○
111	機体用消音装置室	○		○				○
112	第 7 格納庫	○	○			○		○
113	第 8 格納庫	○	○			○		○
114	P A R 局舎	○				○	○	○

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

No.	名 称	消火器具	水系消火設備等	ガス系その他消火設備等	避難器具等	自動火災報知設備等	誘導灯及び誘導標識	非常電源・配線
115	T-55エンジン用消音装置室	○		○				○

b) 点検施設

調達要領指定書のとおり。

c) 点検等項目

調達要領指定書のとおり。

d) 実施時期

調達要領指定書のとおり。

3 特記事項

3.1 点検要領

- a) 契約相手方は、消防法施行令第36条第2項に基づく各設備に対する有資格者とし、事前に免状の写しを提出するものとする。
- b) 消防用設備の点検基準は、消防法施行規則第31条の6に基づく点検を行うものとする。
- c) 点検において各部屋に入る際は、監督官立ち合いのもと入室するものとする。
- d) 点検に必要な資器材は、契約相手方の持ち込みとし、監督官の確認後使用するものとする。
- e) 点検終了後は、電源電圧の確認、スイッチ類の位置、収納状態を再度確認し、原状に復旧するものとする。

3.2 保守結果報告書の提出

契約相手方は、消防法施行規則に基づき消防用設備等点検結果報告書を3部作成し監督官へ提出するものとする。

品名又は件名	消防用設備保守
--------	---------

### 3.3 監督及び検査

- a) 保守は、監督官立ち合いのもとで実施するものとする。
- b) 検査は全ての保守が終了後、報告書及び役務写真を監督官に提出し、検査官の確認を受けるものとする。

### 3.4 その他

- a) 指定する消防用設備の特記事項  
調達要領指定書のとおり。
- b) 保守に伴う消耗品については、全て交換するものとし、契約相手方において準備するものとする。
- c) 契約相手方は、この仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官と協議するものとする。

調達要領指定書	発 簡 番 号	第 6 3 号
	調 達 要 求 番 号	調達要領指定書第 8 - 1 3 号
	調 達 要 求 年 月 日	令和 8 年 5 月 2 1 日
	作 成 部 課	第 1 輸送航空隊基地業務群施設隊
	作 成 年 月 日	令和 8 年 4 月 1 日
品 名	消防用設備保守	
仕 様 書 番 号	施設 L P S - R - 0 0 0 6 3	

指定事項：以下の項目番号は、仕様書の項目番号と同一である。

## 2.2 履行期限

令和9年2月26日

## 2.4 役務内容

### b) 点検施設

対象施設 No.	点検施設	水系消火設備等		ガス系その他消火設備等	
		泡消火設備 (固定式)	泡消火設備 (移動式)	粉末消火設備	不活性ガス消火設備
115	T-55 エンジン用消音装置室				○
110	エンジン用消音装置室				○
111	機体用消音装置室			○	
14	補給隊消火ポンプ室 (燃料施設)	○			
15	補給隊消火ポンプ室 (燃料施設)		○		
17	第 1 格納庫		○		
38	第 2 格納庫		○		
30	第 3 格納庫		○		
46	第 4 格納庫		○		
59	第 5 格納庫		○		
23	第 6 格納庫		○		
112	第 7 格納庫		○		
113	第 8 格納庫		○		
21	修理隊エンジン整備格		○		
47	車両整備場		○		
40	救整群修理隊庁舎	○			

調達要領指定書

c) 点検等項目

1) T-55エンジン用消音装置室（不活性ガス消火設備）

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
消火剤貯蔵容器	二酸化炭素	3	基	68L/45kg
容器弁開放装置	ガス圧式	3	個	
容器弁開放装置	電磁式	1	個	
起動用ガス容器		1	個	1.0L/0.65kg CO2
起動用操作箱		1	個	
音響装置		3	組	
制御盤	5回線以下	1	面	音声盤内蔵
電源装置		1	組	
圧力スイッチ		1	個	
逆止弁		1	個	
放出表示灯箱		2	個	
ヘッド		5	個	
作動試験		1	式	
定温式スポット型感知器		1	個	
定温式スポット型感知器	防爆型	3	個	
放出試験	窒素ガス又は空気	1	式	試験用ガス
容器搬入	窒素ガス又は空気	1	式	試験用ガス
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

2) エンジン用消音装置室 (不活性ガス消火設備)

名称	摘要	数量	単位	備考
消火剤貯蔵容器	二酸化炭素	15	基	82.5L/55kg
容器弁開放装置	ガス圧式	15	個	
容器弁開放装置	電磁式	3	個	
起動用ガス容器		3	個	1.0L/0.65kg CO2
起動用操作箱		3	個	
音響装置		2	組	
制御盤	5回線以下	1	面	音声盤内蔵 防火シャッター連動
電源装置		1	組	
圧力スイッチ		3	個	
開口部自動閉鎖装置	ダンパ	2	個	
開口部自動閉鎖装置	シャッター	3	個	
放出表示灯箱		4	個	
選択弁		2	個	
ヘッド		13	個	
作動試験		1	式	
定温式スポット型感知器		1	個	
放出試験	窒素ガス又は空気	1	式	試験用ガス
容器搬入	窒素ガス又は空気	1	式	試験用ガス
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

3) 機体用消音装置室 (粉末消火設備)

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
粉末タンク	操作部含む	1	基	
加圧用窒素容器		2	基	70L
容器弁開放装置	ガス圧式	2	個	
容器弁開放装置	電磁式	1	個	
起動用ガス容器		1	個	1.0L/0.627kg CO2
起動用操作箱		1	個	
薬剤点検		1	式	
音響装置	モーターサイレン	1	組	
制御盤	5回線以下	1	面	音声盤内蔵
電源装置		1	組	
選択弁		1	個	
ヘッド		4	個	
作動試験		1	式	
放出試験	窒素ガス又は空気	1	式	試験用ガス
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

4) 補給隊消火ポンプ室 (燃料施設) (泡消火設備 (固定式))

名称	摘要	数量	単位	備考
送水口	スプリンクラー設備準用	4	箇所	
加圧送水装置		1	組	
ヘッド		8	個	
制御盤		2	面	
泡消火薬剤貯蔵槽	操作部含む	1	基	
泡消火薬剤混合装置		1	組	
水源	貯水槽	1	組	
電磁弁		2	組	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	
自家発電設備 125kVA超200kVA以下	ディーゼル機関 シリンダー数6	1	組	ラジエータ式

5) 補給隊消火ポンプ室 (燃料施設) (泡消火設備 (移動式))

名称	摘要	数量	単位	備考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	14	個	
送水口	スプリンクラー設備準用	2	箇所	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤貯蔵槽	操作部含む	1	基	
泡消火薬剤混合装置		1	組	
泡放射用器具格納箱	非内蔵	16	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置		1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	
自家発電設備 30kVA超125kVA以下	ディーゼル機関 シリンダー数4	1	組	ラジエータ式

調達要領指定書

6) 第1格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	3	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		3	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	3	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

7) 第2格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	3	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		3	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	3	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

8) 第3格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	2	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		2	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	2	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

9) 第4格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	3	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		3	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	3	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

10) 第5格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	4	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		4	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	4	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

11) 第6格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	8	個	
送水口	スプリンクラー設備準用	1	箇所	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤貯蔵槽	操作部含む	1	基	
泡消火薬剤混合装置		1	組	
泡放射用器具格納箱	非内蔵	4	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

12) 第7格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	3	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		3	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	3	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

13) 第8格納庫（泡消火設備（移動式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	4	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		4	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	4	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

14) 修理隊エンジン整備格 (泡消火設備 (移動式) )

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	1	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		1	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	1	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

15) 車両整備場 (泡消火設備 (移動式) )

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
起動用スイッチ	屋内外消火栓設備準用	4	個	
加圧送水装置		1	組	
制御盤		1	面	
泡消火薬剤混合装置		4	組	
泡放射用器具格納箱	内蔵	4	組	表示灯は放射器具格納箱に含む
水源	貯水槽	1	組	
消火栓起動装置	自動火災報知設備準用	1	個	
発泡試験		1	式	
薬剤の補充		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

調達要領指定書

16) 救整群修理隊庁舎（泡消火設備（固定式））

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
送水口	スプリンクラー設備準用	2	箇所	
加圧送水装置		1	組	
泡ヘッド		72	個	
火災感知用ヘッド	自動起動用ヘッド	60	個	
操作制御盤		1	面	
流水検知装置		1	組	
一斉開放弁	水成膜用	6	個	
泡消火薬剤貯蔵槽	操作部を含む	1	基	
泡消火薬剤混合装置		1	組	
表示盤		1	面	
手動開放弁		6	個	
水源	貯水槽	1	組	
放水試験		1	式	
絶縁抵抗測定及び配線点検		1	式	

d) 実施時期

実施時期については10月以降を基準とする。細部は監督官と調整する。

3.4 その他

a) 指定する消防用設備の特記事項

- 1) 不活性ガス及び粉末消火設備試験用ガスは、契約相手方の持ち込みとし、監督官の確認後使用するものとする。
- 2) 放出試験時、ヘッドから窒素ガス又は空気が放出していることが分かるように細工（テープ等）を施すものとする。
- 3) 放出試験は、対象施設放射区画の消火剤必要貯蔵量の10%相当の量の窒素ガス又は空気を使用し、点検するものとする。

調達要領指定書

4) 放出試験における放出量は下表に示すとおりとする。

点検施設	放射区画の消火剤貯蔵量	10%相当量	予定数量
T-55エンジン用消音装置室	45kg×3=135kg	13.5kg	0.8m <sup>3</sup>
エンジン用消音装置室	55kg×5=275kg	27.5kg	1.6m <sup>3</sup>
機体用消音装置室	70kg×2=140kg	14.0kg	1.4m <sup>3</sup>

5) 泡消火設備の発泡試験放射時間は監督官の指示とする。

6) 放出した泡水溶液は、官側の指定する産業廃棄物収集運搬処理業者へ引き渡すものとする。

7) 燃料施設を点検する際は、防爆工具を使用するものとする。

8) 対象施設の発泡試験場所については点検施設付近とし、細部は監督官の示すところとする。

9) 発泡試験により使用した消火薬剤は、官側支給による同製品を使用分充填するものとし、対象施設の消火薬剤は下表に示すとおりとする。

点検施設	泡消火剤の種類	予定数量
補給隊消火ポンプ室 (燃料施設) (固定式)	サーフウォーター	30L
補給隊消火ポンプ室 (燃料施設) (移動式)	サーフウォーター	20L
第1格納庫 (移動式)	フカダフロロウォーター	10L
第2格納庫 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
第3格納庫 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
第4格納庫 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
第5格納庫 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
第6格納庫 (移動式)	DKウォーター	30L
第7格納庫 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
第8格納庫 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
修理隊エンジン整備格 (移動式)	アルファフォーム310R	10L
車両整備場 (移動式)	DKウォーター	10L